

世界平和アピール七人委員会 講演会

「核といのちを考える」

世界平和へのメッセージを発信してきた日本の学者、知識人、文化人の「世界平和アピール七人委員会」が、名古屋で講演会を開催します。米国のオバマ政権発足後大きな動きとなっている核廃絶の問題、2010年に開催される生物多様性条約第10回締結国会議をテーマに、七人の委員全員が集まります。

世界平和アピール七人委員会は、1955年に、反核平和を訴える湯川秀樹博士ら7人が結成。以来、政治的党派に無関係の立場から、人道主義に基づき世界平和のための提言を続けています。

2009年11月7日(土) 18:30 ~ 21:00 (予定)
18:00 開場 **入場無料**
事前お申し込みが必要です
名古屋商工会議所ビル2階 大会議室 (名古屋市中区栄2-10-19)

出演者 (講演順)



井上ひさし
作家



土山秀夫
元長崎大学学長
(病理学)



小沼通二
慶応大学名誉教授
(物理学)



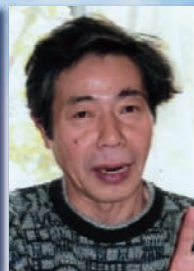
武者小路公秀
元国連大学副学長
(国際政治)



池田香代子
翻訳家
『世界がもし100人の村だったら』



大石芳野
写真家



池内 了
総合研究大学院大学教授
(宇宙物理学、天文学)

お申し込み方法

- 往復はがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、聴講希望人数を記入し、返信面に返送先を明記のうえ、下記までお申し込み下さい。
〒460-0008 名古屋市中区栄1-15-24 名古屋JC会館内 「世界平和アピール七人委員会」講演会 係

締め切り 2009年10月20日(火) 必着

定員 500名 お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。聴講券(返信はがき)は10月23日ごろ発送予定

往復はがきにご記入いただいた個人情報は、本事業以外には使用いたしません。ご来場の際は必ず聴講券をお持ちください。

主催：世界平和アピール七人委員会・中日新聞社
共催：社団法人名古屋青年会議所

お問い合わせ

中日新聞社会事業部

052-221-0732
(平日：午前10時～午後6時)

世界平和アピール七人委員会は、政治的な党派に無関係の人道主義の立場から国内・国外に平和問題について訴える会である。国連発足10周年の1955年の11月11日に、世界連邦建設同盟理事長・平凡社社長であった下中彌三郎の呼びかけによって湯川秀樹、平塚らいてうなどの7人によって結成された。

その後、欠員が出ると補充をおこなって今日に至り、現在の委員は、武者小路公秀、土山秀夫、大石芳野、井上ひさし、池田香代子、小沼通二、池内了である。2009年8月までに七人委員会は98回のアピールを発表してきた。2004年からは毎年各地で講演会を開催している。

1955年の結成に当たり、委員の条件は下記の通りとされた。

- ①実際の政治に携わっていない人
- ②自由人で民主主義を大切にする人
- ③世界的に運動を行ないうる人

これまでの委員 (21人)

最初の委員

下中彌三郎、植村環、茅誠司、上代たの、平塚らいてう、前田多門、湯川秀樹

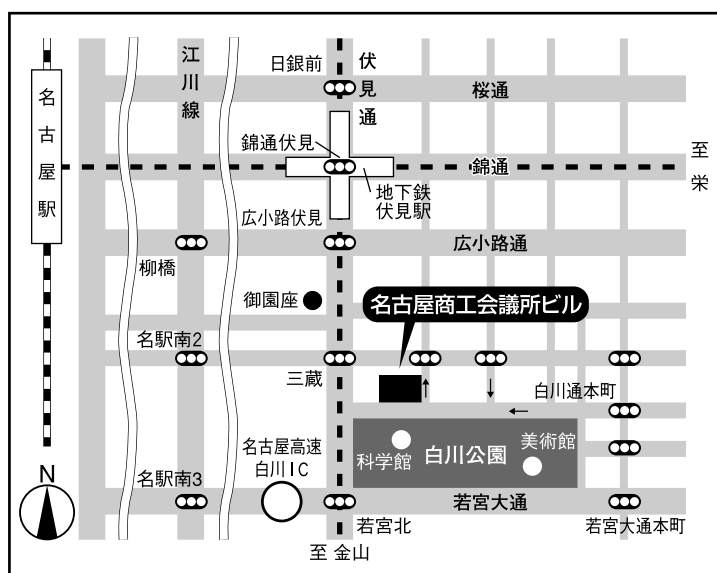
その後参加された委員 (参加順)

川端康成、朝永振一郎、大河内一男、田畑茂二郎、井上靖、伏見康治、桑原武夫、関屋綾子、隅谷三喜男、内山尚三、久保亮五、永井道雄、平山郁夫、小柴昌俊

講演会タイムスケジュール

- 18:00 開場・受け付け開始
- 18:30 開会・開会あいさつ
- 18:35 各委員の講演
- 20:30 質疑・応答
- 20:55 閉会あいさつ
- 21:00 閉会

会場案内 (名古屋商工会議所ビル2階 大会議室)



- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、5番出口から南へ徒歩5分
- ご来場は公共交通機関をご利用ください